

市民公開講座

参加費
無料

事前申込制

定員548名



うちの家族は大丈夫!?

「やめたい…でもやめられない」 依存を理解する

2019年6月22日(土) 16:00-17:30 (開場15:45)

会場 朱鷺メッセ:新潟コンベンションセンター4F 国際会議室

「依存症」という病気をご存知ですか？

昔からあるアルコールや薬物といった「物質」への依存だけでなく、最近ではインターネットやゲーム、ギャンブルなど「行為」への依存が大きな社会問題となっています。

はじめるきっかけは、気分転換になるから、あるいは好奇心から、といった些細なことです。次第に、それ自体が楽しいというより、そうしていないとイライラするようになり、まるでそうした不快さを解消するためにその行為を繰り返しているように見えます。もうその頃には、脳に変化が生じていると考えられ、自分でコントロールすることは大変むづかしい状態です。やめた方がいいとわかっていてもやめられない、やり続けるための理由を探すという状況になると、心身の健康や社会生活にも支障が生じ、家族も振り回されて疲弊していきます。ご本人もご家族もどうしていいのかわからない、大変苦しい、困った事態になるのです。

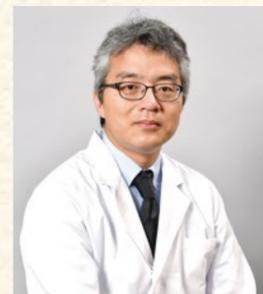
この市民公開講座では「インターネット・ゲーム依存」と「ギャンブル依存」について市民の皆様によくご理解いただけるよう、経験豊富な先生からわかりやすくお話させていただきます。市民の皆様のご参加をお待ちしております。



司会
きたむら ひであき
北村 秀明
医療法人 水明会
佐潟荘 院長

講演1

なかやま ひでき
中山 秀紀



インターネット依存・ ゲーム障害の実情と対策

独立行政法人国立病院機構
久里浜医療センター 精神科

(略歴) 北海道札幌市出身
2000年 岩手医科大学医学部卒業
2004年 同大学院卒業
その後岩手医科大学神経精神科助教
盛岡市立病院精神科医長などを経て
2010年~ 久里浜医療センターに勤務
2011年~ ネット依存治療に携わり現在に至る。

講演2

こばら けいじ
小原 圭司



知って防ごう ギャンブル依存

島根県立心と体の相談センター

(略歴) 島根県松江市出身
1993年 東京大学医学部卒業
その後東京大学医学部附属病院、
虎の門病院、松沢病院などを経て
2012年~ 島根県立心と体の相談センター所長
ギャンブル依存治療に携わり、
「島根ギャンブル障がい回復トレーニ
ングプログラム」を開発し現在に至る。

お申込み方法

第115回日本精神神経学会学術総会ホームページ上の市民公開講座よりお申込みください。

<http://www.c-linkage.co.jp/jspn115/contents/public.html>

申込締切 2019年6月11日(火)

※先着順にて、定員(548名)になり次第締め切らせていただきます。



お申込み先

第115回日本精神神経学会学術総会 運営事務局
株式会社コンベンションリンクージ内

E-mail: jspn115@c-linkage.co.jp